

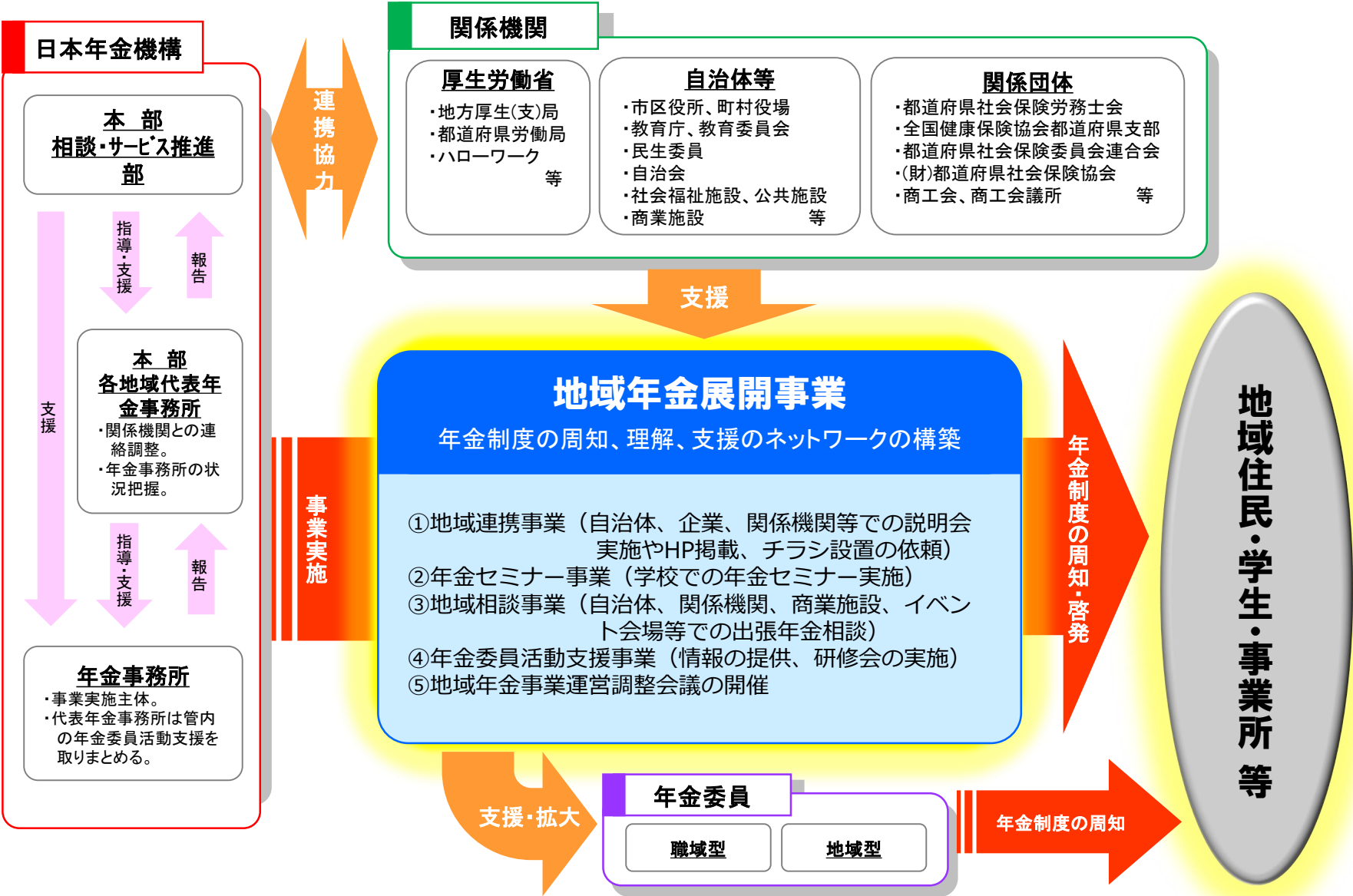
令和5年度 第1回 愛媛県地域年金事業運営調整会議資料



松山東年金事務所
(愛媛県代表年金事務所)

1. 地域年金展開事業の概要	2 P
2. 令和 5 年度の事業取組状況 (令和 5 年 4 月～令和 5 年 8 月)	4 P
3. 前回の会議での意見及び課題への対応	13 P

1. 地域年金展開事業の概要(1/2)



1. 地域年金展開事業の概要(2/2)

地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

地域連携事業

職員が自治体や民間企業、関係機関、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員・所属員・加入員向けの年金制度説明会を実施。
市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員が、大学や短大、専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。
大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業 (1/3)	自治体、関係機関、関係団体等との連携を強化し、年金制度の周知活動を実施する。 また、若者に対する年金制度の理解及び知識の向上を目的とした説明会等を開催する。 ①ハローワークにおける国民年金制度説明会の実施(毎週) ○ハローワークの雇用保険受給者説明会において、離職後の国民年金の加入及び免除申請手続きの説明と届書等の受理を行う。 ・令和5年4月～8月 雇用保険受給者説明会の時間短縮により参加が困難なため、引続きハローワーク窓口職員より、離職者へ国民年金保険料免除・口座振替案内リーフレットを手渡し、手続きに関する説明や待合室で手続きに関する説明用動画の常時上映をしていただいている。 ②市町広報誌等による年金制度の周知啓発 ○各市町の広報誌への記事掲載を依頼する。 ・松山市(年5回)、東温市(毎月)、久万高原町(毎月)の広報誌へ掲載(松山東) ・伊予市、大洲市、松前町、砥部町、内子町の広報誌へ(3カ月に1回)掲載(松山西) ・新居浜市、西条市、四国中央市の広報誌へ(毎月)掲載(新居浜) ・今治市(3カ月に1回)、上島町(年2回)の広報誌へ掲載(今治) ・宇和島市、八幡浜市、西予市、伊方町、愛南町、松野町の広報誌へ(毎月)及び鬼北町(年2回)の広報誌へ掲載(宇和島) ③教育機関との連携による年金制度の周知 ○中学校・高校・専門学校・大学において年金制度を周知する。 ・令和5年5月15日 愛媛大学学生祭実行委員会より、開催案内(11月11日開催)があり参加申込をした。(松山東) (国民年金に関するアンケートクイズや「ねんきんネット」のリーフレットを配布する予定) ・令和5年7月21日 聖カタリナ大学学生祭実行委員会より、開催案内(10月28日開催)があり参加申込をした。 (松山西)	雇用保険受給者説明会の時間短縮のため。	制度説明会の時間をいただけるよう、雇用保険受給者説明会の開催状況を確認していく。また、オンラインでの実施も検討していく。

2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業 (2/3)	④矯正施設等における年金制度説明会の実施 ・令和5年6月14日 6名 松山刑務所 ・令和5年6月20日 5名 松山学園 臨場のうえ、高齢者向けの年金制度説明会及び国民年金制度説明会を実施した。(松山東) ・令和5年5月～8月 32名 年金事務所において、20歳到達者に対し国民年金制度説明会を実施した。(宇和島) ⑤関係機関等へ制度改正等に関する周知・啓発活動を積極的に実施 ○新規適用事業所説明会において年金制度の説明会等を実施した。 ○算定基礎届事務講習会を開催し事業所に対して事務手続きの周知を行った。(9会場・525名参加) ○愛媛県社会保険協会主催の社会保険事務講習会において、算定基礎届事務手続き及び短時間労働者の適用拡大の説明を実施した。 ○市町の国民年金担当者に対して、国民年金及び年金給付等についてオンライン研修会等を実施した。 ○その他 ・愛媛県社会保険労務士会(中予・南予・東予支部研修会)において、算定基礎届事務手続き及び短時間労働者の適用拡大の説明を実施した。(松山東・新居浜・今治・宇和島) ・松山・宇和島法人会(新設法人説明会)において、算定基礎届事務手続き及び短時間労働者の適用拡大の説明を実施した。(松山東・宇和島) ・市町の国民年金新規担当者に対して、初任者研修会を実施した。(松山西)		

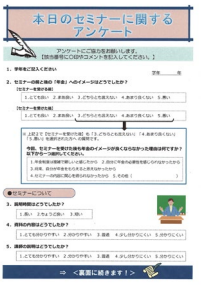
2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業 (3/3)	⑥関係機関との協力によるチラシ・パンフレットの設置並びに地域住民等への配付 ・一般社団法人愛媛県指定自動車教習所協会 ・愛媛県警察本部交通部運転免許課 ・管内の自動車教習所 協会に加盟する自動車教習所及び運転免許センターに「国民年金の電子申請」と「ねんきんネット」のチラシ設置・ポスター掲示の協力を依頼した。 ○その他 ・年金委員(地域型・職域型)に対して、「わたしと年金」エッセイ募集及び「ねんきんネット」アクセスキーの発行について協力を依頼した。(松山東・新居浜・宇和島) ・大規模事業所110社に対して、パンフレットを持参しマイナポータル経由での「ねんきんネット」利用の勧奨をした。(松山西・今治・宇和島) ・公共職業安定所に対して、「国民年金の電子申請」及び「ねんきんネット」のチラシ配布について協力を依頼した。(新居浜) ・管内の小学校、中学校、高校(40校)へ、年金動画・ポスターコンテストの案内を送付した。(今治)		

2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名を	事業計画及び実施した事項	参考資料	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業 (1/3)	学生に対する年金制度の理解及び知識を向上させるため、職員が大学・専門学校・高校等に出向き、年金セミナーの実施や「わたしと年金」エッセイの募集に関する周知活動を実施する。 ①大学・専門学校・高校等において年金セミナーの実施 大学・専門学校、高等学校等へ開催に向けてのアプローチを実施し、年金セミナーを実施する。対面式セミナー(集合型)に加え、非対面式セミナー(DVD動画視聴型)(オンライン参加型)の実施方法を普及させる。 (対面式セミナー・オンライン参加型セミナーの場合、地域年金推進員等がセミナー講師) 【 松山東 】 (実施済学校)(2校) ＜非対面式セミナー＞ ・愛媛大学 ＜昼間主コース＞ 令和5年6月8日 302名 X(旧YouTube)視聴 ＜夜間主コース＞ 令和5年6月7日 105名 X(旧YouTube)視聴 ＜対面式セミナー＞ ・愛媛県立松山東高等学校 令和5年7月18日 2年生(2クラス) 80名	 	

2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー 事業 (2/3)	【 松山西 】 (実施済学校)(0校) 【 新居浜 】 (実施済学校)(1校) ＜非対面式セミナー＞ ・東予理容美容専門学校 令和5年4月24日 21名 (オンライン) 【 今治 】 (実施済学校)(1校) ＜非対面式セミナー＞ ・弓削商船高等専門学校 令和5年6月28日 106名 (HP動画視聴) 【 宇和島 】 (実施済学校)(0校)	下期に非対面式・ 対面式セミナーを 実施予定。	

2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名	事業計画及び実施した事項	参考資料	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業 (3/3)	②年金セミナー実施やエッセイ募集に関する協力依頼 ○大学、専門学校、高等学校(各年金事務所管内)へ 「わたしと年金」エッセイ募集の協力依頼文書とポスター・リーフレットを送付した。 ○年金委員(地域型・職域型)へ 「わたしと年金」エッセイ募集の協力を依頼した。 ○県記者クラブへ 「わたしと年金」エッセイ募集について記事を提供した。(松山東) ○愛媛県教育委員会へ 年金セミナー実施や「わたしと年金」エッセイ募集の協力を依頼した。(松山東) ○愛媛県内高等学校74校へ 愛媛県教育委員会高校教育課より、年金セミナー実施の協力依頼文書と「わたしと年金」エッセイ募集のリーフレットを送付していただいた。(松山東) ○大学・高等学校(各年金事務所管内)へ 年金セミナー実施に向けた案内文書とアンケートを送付した。(松山西・宇和島) ○第1回地域型年金委員連絡会において 「わたしと年金」エッセイ募集の協力を依頼した。(新居浜)		

2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点																								
地域相談事業	地域連携事業(年金制度説明会)と併せて、出張年金相談等を実施する。																										
	①市町における出張年金相談の実施(毎月)																										
	大洲市総合福祉センター (松山西)																										
	内子自治センター (松山東・松山西対応分)																										
	<table><tr><th>実施月</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th></tr><tr><td>(回数) 大洲市 総合福祉センター</td><td>(2回) 23人</td><td>(2回) 20人</td><td>(2回) 17人</td><td>(2回) 16人</td><td>(2回) 18人</td></tr><tr><td>(回数) 内子自治センター (松山東対応分)</td><td>(1回) 4人</td><td>(1回) 8人</td><td>(2回) 9人</td><td>(2回) 8人</td><td>(2回) 8人</td></tr><tr><td>(回数) 内子自治センター (松山西対応分)</td><td>(1回) 8人</td><td>(1回) 9人</td><td>(2回) 19人</td><td>(2回) 18人</td><td>(2回) 17人</td></tr></table>	実施月	4月	5月	6月	7月	8月	(回数) 大洲市 総合福祉センター	(2回) 23人	(2回) 20人	(2回) 17人	(2回) 16人	(2回) 18人	(回数) 内子自治センター (松山東対応分)	(1回) 4人	(1回) 8人	(2回) 9人	(2回) 8人	(2回) 8人	(回数) 内子自治センター (松山西対応分)	(1回) 8人	(1回) 9人	(2回) 19人	(2回) 18人	(2回) 17人		
	実施月	4月	5月	6月	7月	8月																					
	(回数) 大洲市 総合福祉センター	(2回) 23人	(2回) 20人	(2回) 17人	(2回) 16人	(2回) 18人																					
	(回数) 内子自治センター (松山東対応分)	(1回) 4人	(1回) 8人	(2回) 9人	(2回) 8人	(2回) 8人																					
	(回数) 内子自治センター (松山西対応分)	(1回) 8人	(1回) 9人	(2回) 19人	(2回) 18人	(2回) 17人																					
	川之江文化センター (新居浜)																										
<table><tr><th>実施月</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th></tr><tr><td>(回数) 川之江文化センター</td><td>(2回) 36人</td><td>(2回) 33人</td><td>(2回) 31人</td><td>(2回) 38人</td><td>(2回) 33人</td></tr></table>	実施月	4月	5月	6月	7月	8月	(回数) 川之江文化センター	(2回) 36人	(2回) 33人	(2回) 31人	(2回) 38人	(2回) 33人															
実施月	4月	5月	6月	7月	8月																						
(回数) 川之江文化センター	(2回) 36人	(2回) 33人	(2回) 31人	(2回) 38人	(2回) 33人																						
八幡浜商工会議所・愛南町商工会城辺支所 (宇和島)																											
<table><tr><th>実施月</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th></tr><tr><td>(回数) 八幡浜商工会議所</td><td>(2回) 26人</td><td>(2回) 24人</td><td>(2回) 21人</td><td>(2回) 21人</td><td>(2回) 29人</td></tr><tr><td>(回数) 愛南町商工会 城辺支所</td><td>(1回) 3人</td><td>(1回) 2人</td><td>(1回) 4人</td><td>(1回) 3人</td><td>(1回) 3人</td></tr></table>	実施月	4月	5月	6月	7月	8月	(回数) 八幡浜商工会議所	(2回) 26人	(2回) 24人	(2回) 21人	(2回) 21人	(2回) 29人	(回数) 愛南町商工会 城辺支所	(1回) 3人	(1回) 2人	(1回) 4人	(1回) 3人	(1回) 3人									
実施月	4月	5月	6月	7月	8月																						
(回数) 八幡浜商工会議所	(2回) 26人	(2回) 24人	(2回) 21人	(2回) 21人	(2回) 29人																						
(回数) 愛南町商工会 城辺支所	(1回) 3人	(1回) 2人	(1回) 4人	(1回) 3人	(1回) 3人																						

2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名	事業計画及び実施した事項	参考資料	課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業	年金委員が行う、厚生年金適用事業所の事業主、被保険者及び地域住民等に対する年金制度の説明、相談、チラシ配布等の活動にかかる情報提供等の支援を実施する。 ①地域型年金委員への情報提供 ○愛媛県内の5年金事務所の代表年金委員による「愛媛県地域型年金委員連絡会」をオンラインにより開催し、併せて管内の地域型年金委員に対し「地区連絡会」を開催し、制度説明等の資料の配布による情報提供を実施する。 ・令和5年6月23日 第1回愛媛県地域型年金委員連絡会(オンライン) 第1回愛媛県地域型年金委員地区連絡会(松山東・松山西・新居浜・今治で実施) 取組結果報告及び国民年金保険料免除にかかる研修を実施し、チラシ配布等の協力を依頼した。 ○情報誌「みつばち通信」を配布する。(毎月) ②職域型年金委員への情報提供 ○情報誌「ハナミズキ通信」を配布する。(4月・7月・10月・1月) ③年金委員の委嘱数拡大の取組を実施する ・被保険者50人以上の年金委員の委嘱のない事業所に対して、文書送付または訪問により委嘱勧奨を行った。 90事業所・・5名委嘱(松山東) 78事業所・・2名委嘱(松山西) 42事業所・・4名委嘱(今治) 10事業所・・3名委嘱(新居浜) 38事業所・・3名委嘱(宇和島) ・新規適用事業所説明会において、年金委員の勧奨を実施した。(松山東・新居浜)	  職場で厚生年金保険に関する 事務を担当されている皆さまへ 年金委員 になってみませんか 日本年金機構は、 年金委員の皆さまが 職場で活躍していただけるよう、 年金の事務や制度に関する研修会 などを開催して サポートしています！ 	・令和5年度より、「愛媛県地域型年金委員連絡会」は年2回の開催。 

2. 令和5年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和5年4月～令和5年8月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
地域年金 推進員 委嘱事業 松山東	次世代を担う若い世代に対して、公的年金制度の仕組みや基本理念について、正しい理解の普及を推進するため、教職員OBを「地域年金推進員」として委嘱し、年金セミナー等の活動を実施する。 ①委嘱した地域年金推進員は、大学・専門学校・高校等を対象に、開催に向けてのアプローチや年金セミナーの講師を行う。 (令和5年度より、対面式セミナーに加え、相手方の要望があればオンライン参加型でのセミナーも実施する。) ・対面式セミナーの場合は「地域年金推進員」が講師を行った。(松山東管内)		

3. 前回の会議での意見及び課題への対応(1/2)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
1	令和5年 3月9日 第2回 運営調整会議	佐藤委員長 ●年金セミナー事業 「年金セミナーのアンケート」について 5事務所別の作成となっているが、5事務所をまとめて1つにした方が分析し易いと思いますので、検討願います。	【報告案件】 ●今後の対応について 次回以降作成時に検討していきます。	
2	令和5年 3月9日 第2回 運営調整会議	柴田委員 ●資料全般について、5事務所別で実施事項を羅列するのではなく、事業別に5事務所をまとめたかたちにしてそれぞれの項目で講評いただく方が内容が分かりやすいので、ご検討をお願いいたします。	【報告案件】 ●今後の対応について 次回以降作成時に検討していきます。	
3	令和5年 3月9日 第2回 運営調整会議	徳久委員 ●地域相談事業 年金の日、ねんきん月間の周知や国民年金免除のサイクルが7月からであることなどポイントを絞って、テレビなどの媒体で広報した方が制度周知に繋がると思います。	【報告案件】 ●今後の対応について テレビでの広報は非常に効果があると考えますが、費用対効果の関係もあるため、広報計画を策定している本部へ要望として上げてみます。	
4	令和5年 3月9日 第2回 運営調整会議	佐藤委員長 ●年金セミナー事業 年金セミナー用動画の内容について、受講者(大学生、高校生、中学生等)によって理解度も違うため、それぞれ対象者にあったものをつくるべき。大学生にはもっと詳細なものを、中学生を対象にする場合はもっと簡単なものがあれば理解度が上がると考えます。	【報告案件】 ●今後の対応について 実際、年金セミナーを開催して、学校により使用している資料では、難しすぎる学校、簡単すぎる学校があることは実感しています。作成できるようであれば、数種類あるほうが効果的と考えますので、本部へ要望します。	

3. 前回の会議での意見及び課題への対応(2/2)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
5	令和5年 3月9日 第2回 運営調整会議	中井委員 ●年金セミナー事業 「年金セミナー用動画の内容改善」について アニメーション部分(桃太郎)について、桃太郎、きび団子を年金制度、保険料に模して作成しているが分かりにくい。 徳久委員 高齢者世帯が1か月生活するのに25万円必要と説明した後に厚生年金15万円、国民年金5万円、多いと思いますかという質問に対して動画では答えが見いだせず、不安感が増してしまう気がするので、表現方法の工夫や補足説明が必要ではないか。	【報告案件】 ●今後の対応について 実際、年金セミナーを開催して、学生の皆さんの反応を見ても、確かに桃太郎の表現はわかりづらい気がします。年金セミナー用動画の大元は厚生労働省の所管にはなりますが、まず意見として日本年金機構本部へ要望をお伝えします。	